



ソーシャル・インフォナレッジ.COM

会 社 案 内

SOCIAL-INFOKNOWLEDGE.COM

2022年 2月 1日 改定

*Takamitsu Ikeda*

池田 貴光

<http://social-infoknowledge.com/>

E-mail:takamitsu\_ikeda@msn.com

## ソーシャル・インフォナレッジ.COMについて

ソーシャル・インフォナレッジ.COMは電子商取引に伴うウェブコンテンツ企画・制作を中心に、ウェブページ制作、コマーシャルページ制作、プログラム開発、セールスプロモーション業務、市場調査及び各種マーケティングリサーチ業務によって事業展開を図るベンチャー企業です。

その他、中小企業・個人事業を対象に事業支援、事業設立支援、インターネットコンテンツの企画・制作等の事業に取り組み、経営者様・個人事業主様と「共に歩む」ことをモットーに事業展開を図って参ります。

ソーシャル・インフォナレッジ.COMはオブジェクトの本質を捉えて、そのルーツとオブジェクトに向ける感性を大切にしてイメージと言葉で「表現すること」を感じさせる「メッセージ性の強いウェブサイト制作」をテーマにサイトデザインを制作していきたいと考えています。

「価値ある情報であなたの生活に色彩を」お届け致します。



SOCIAL-INFOKNOWLEDGE.COM  
HAVE EXCELLENT NEWS BEFORE  
YOUR BREAKFAST..

## 代表経歴

ソーシャル・インフォナレッジ.COM(合同会社ソーシャル・インフォナレッジ)

代表 池田 貴光

2002年3月に埼玉大学経済学部経済学科を卒業後、情報業界のSI企業に入社、システムコンサルタント営業を経て  
2013年11月に合同会社ソーシャルインフォナレッジを設立。

ソーシャル・インフォナレッジは市場調査及び各種マーケティングリサーチ業務、店舗運営改善に向けたセールスプログラムの開発、セールスプロモーションの企画及びイベント企画、量販店向け・メーカー向けのマーケティング請負業務を中心に事業展開を図るベンチャー企業として平成25年11月に法人登記申請を行い設立、以降様々な企画をご提案しながら経営を続けております。

### [学歴]

宇都宮大学 工学部情報工学科 中退

埼玉大学 経済学部経済学科 卒業

### [社歴]

平成25年10月 合同会社ソーシャル・インフォナレッジ創立

平成25年11月 法人登記申請（法人登記申請他・定款作成）

平成25年12月 会社案内作成・会社ホームページ立案・制作・リリース

平成25年12月 マーケティングソフトウェアの企画・開発

平成26年1月 店舗計画立案支援プログラム「SalesstarategyPlanningsales」リリースベクター様サイト出品・販売

平成26年2月 店舗計画立案支援プログラム「SalesstarategyResearchsales」リリースベクター様サイト出品・販売

平成27年1月 ビジネスアイディアコンテスト「コトナス」で入賞

平成27年1月 長期的なブランド育成を目指したDigital Brand Promotion House(仮名称) 試験的に配信開始

平成28年5月 ソーシャル・インフォナレッジ.COMに名称変更、法人形態を個人事業主で新規開設

平成28年5月 ソーシャル・インフォナレッジ.COM コマーシャルページを制作



SOCIAL-INFOKNOWLEDGE.COM  
HAVE EXCELLENT NEWS BEFORE  
YOUR BREAKFAST..

# Corporate Profile

## Corporate Profile

商 号 ソーシャル・インフォナレッジ.COM(合同会社ソーシャル・インフォナレッジ)

会社設立年月日 平成25年11月11日

代 表 池田 貴光

本 店 栃木県小山市大字下泉478-1

ホームページ <http://social-infoknowledge.com>

e-mail [takamitsu\\_ikeda@msn.com](mailto:takamitsu_ikeda@msn.com)

## Corporate Activities

- ▶ 市場調査及び各種マーケティングリサーチ業務
- ▶ インターネットのコンテンツの企画、制作及び運営
- ▶ イベント、セールスプロモーションの企画、制作及び運営
- ▶ 電子商取引による商品の販売
- ▶ 新規事業に関する企画、立案及びそれらの支援
- ▶ 商品の販売及び卸売業
- ▶ インターネットによる各種情報提供サービス
- ▶ 上記各号に付帯する一切の業務

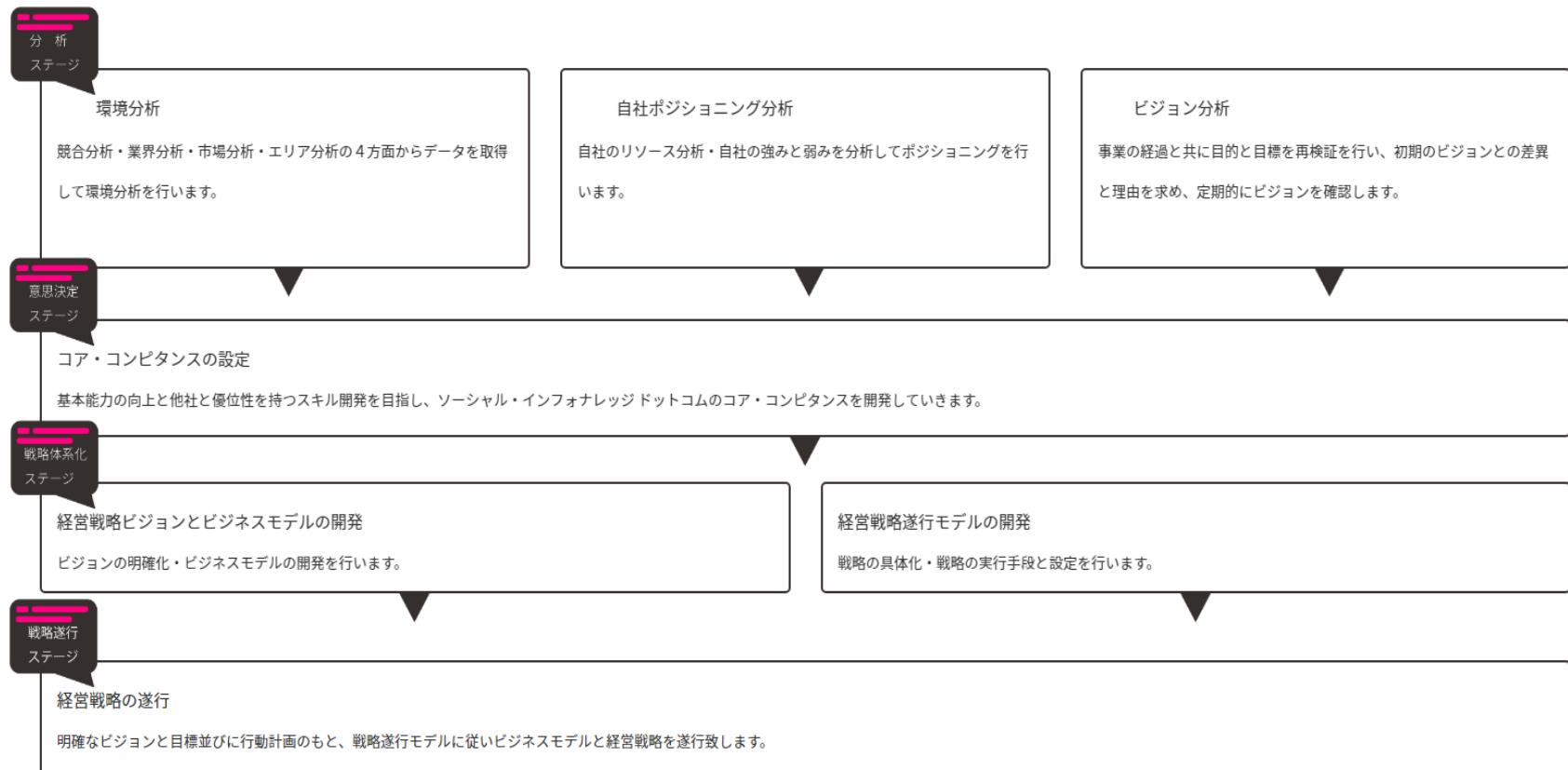


SOCIAL-INFOKNOWLEDGE.COM  
HAVE EXCELLENT NEWS BEFORE  
YOUR BREAKFAST..

# Business Scheme

長期的な事業継続と成長を目指したプランによるベース造りと基本的なPDCA実践による現行ビジネスの見直しによって事業基盤の確立を目指していきます。

ビジネススキームには環境分析の分析ステージを重視し、弊社コアコンピタンスを中心に常に戦略設定とビジネスモデル・職務遂行の実行モデルの改善を行うスピラルアプローチのスキーム構築を目指します。

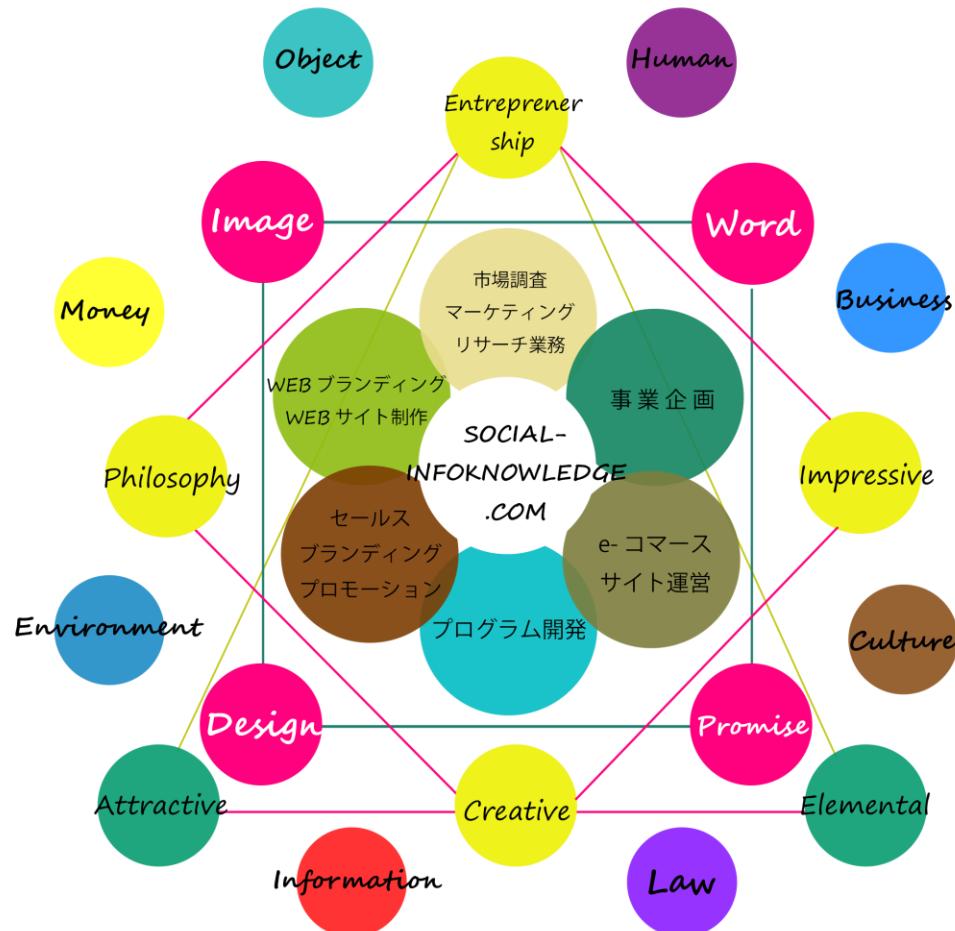


SOCIAL-INFOKNOWLEDGE.COM  
HAVE EXCELLENT NEWS BEFORE  
YOUR BREAKFAST..

# Corporate Vision

コーポレートヴィジョンには企業のコアサービスを創造しながら『アントレプレナーシップをもって』『クリエイティブに』『エレメントを選定して』『フィロソフィを追求して』『アトラクティブに』そして『ストーリーに感動を』加えていきながら、将来に向かって企業価値の提案と提供を約束する企業になることをヴィジョンにしています。

各サブプロジェクトの頭文字をとり平和を意味する『PEACE』、別ディメンションでは感動を表す『+IMPRESSIVE』を加えてイタリア語で好意を表す『MI PIACE』をヴィジョンワードで表現しています。



## 1. フィロソフィ *Philosophy*

フィロソフィを追求して…哲学は創り出されたデザインに深みを与える人に感動を与えるストーリーを産み出します。デザイン一つ一つに細やかな気配りをおこない制作を行います。

## 2. アントレプレナーシップ *Entrepreneurship*

アントレプレナーシップを持って…常に起業家精神をもち新しい事業にトライしていく意識をもって取り組みます。

## 3. アトラクティブ *Attractive*

もっと魅力的に…サイトユーザーを集める魅力的なサイトデザイン設計、投資可能性を持つ魅力的な事業を推進して参ります。

## 4. クリエイティブ *Creative*

クリエイティブに…想像力を豊かに。未知の可能性と広がりを信じて創造していきます。

## 5. エレメント *Element*

エレメントを選定して…事業を成功に収めるための不可欠な要素を選定しながら事業に取り組んで参ります。



SOCIAL-INFOKNOWLEDGE.COM  
HAVE EXCELLENT NEWS BEFORE  
YOUR BREAKFAST..

# Service①

## ▶ 業界/部門に特化したセールスプロモーション業務

新製品のご案内、展示交渉を含めたセールスプロモーションを行います。展示状況や訴求状況、製品配置を分析ツールを活用して特定商品の売り上げ向上に繋がる分析を行い訴求検討・強化を行うセールスプロモーションを行います。

## ▶ マーケティング請負業務

他店との差別化を図る店舗を目指し、専用ツールを用いて店舗の特徴、顧客へのサービスの見える化を目指したマーケティングを目指します。店舗の優位性を明確にすることで他店との差別化を図り、更に今後の店舗運営効率化に繋がる改善案をリスト化して最終的にはサービスの見える化を作り出すことで利益獲得に繋げます。

## ▶ 店舗運営改善に向けたセールスプログラム開発

「店舗販売戦略立案支援」「重点強化目標・課題の抽出」「エリア・マーケティング戦略立案(SalesstrategyResearchsupportのみ)」を行い店舗運営の意思決定支援及び店舗運営改善に向けたプログラムの開発を行っております。

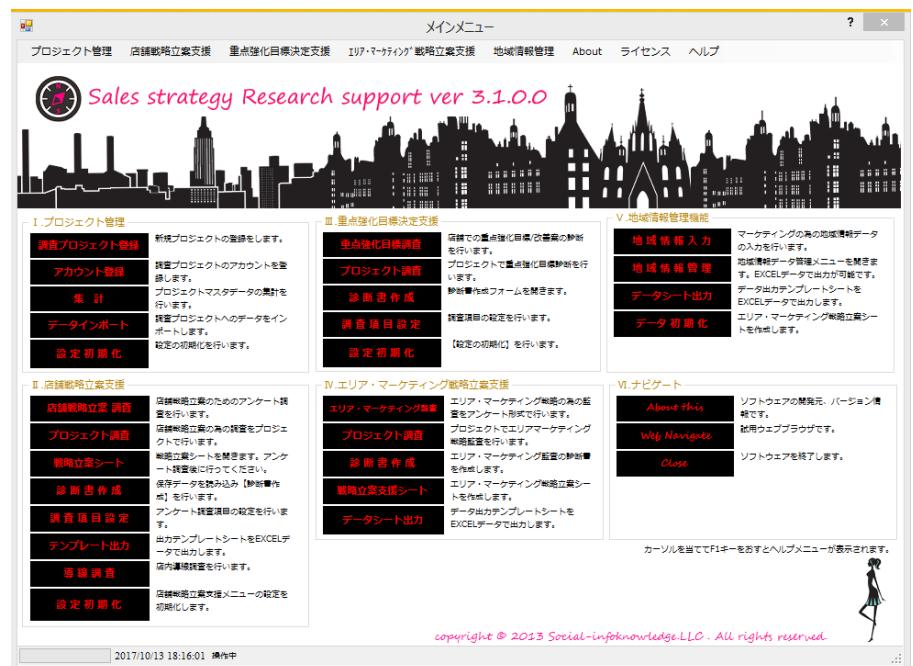
### ○ 【販売戦略方針】 【重点強化課題・目標】

【エリア・マーケティング戦略立案支援】決定支援プログラム

SalesstrategyResearchsupportグループ調査版開発・販売

### ○ 【販売戦略方針】 【重点強化課題・目標】決定支援プログラム

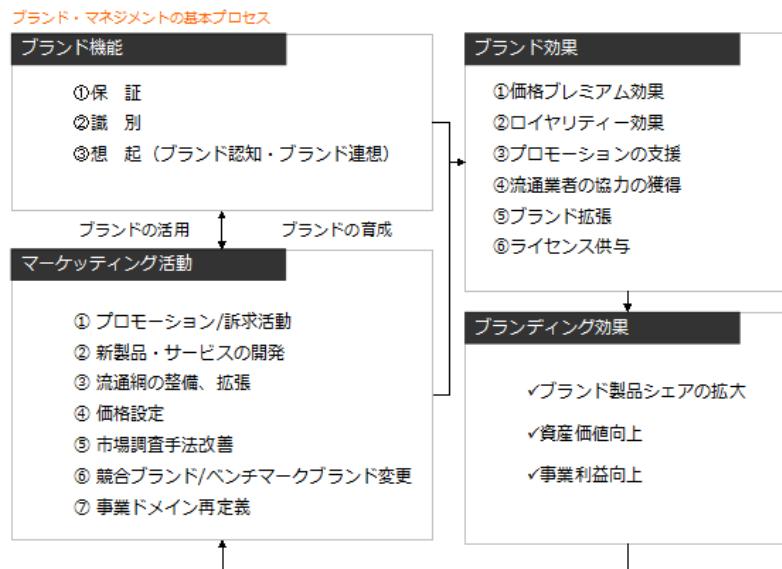
SalesstrategyPlanningsupport開発・販売



## Service②

### ▶ ブランド・マネジメント業務

ブランドマネジメントによってそのブランドを育成することは企業のブランド資産価値向上と事業収益を向上させることに繋がります。ブランドマネジメントはブランドの活用と育成という2つの局面で渡り合うプロセスがあり、ブランド価値経営を推進するにはブランドを基軸とした企業の評価、組織、成長の枠組みを活用することが必要です。ブランドマネジメントを行うことで次のような効果・事業収益を得ることができます。



### ▶ 事業利益、資産価値向上

優れたブランドは事業の収益性や成長性を高め、ブランドを育成することは企業の資産価値向上に繋がります。

### ▶ 事業成長

優れたブランドは事業の収益性や成長性を高めます。

### ▶ 製品・サービス選択の理由

ブランドは製品・サービスと顧客との絆を強める役割があり買い手が自社の「製品・サービス」を選択する理由を構成します。

### ▶ プロモーション効果

ブランドを育成することは流通業者に対する交渉力を高めるプロモーション活動の推進に繋がります。その他、人材採用や資材調達が容易に進められます。

### ▶ 事業拡張としてのブランド拡張・ライセンス供与

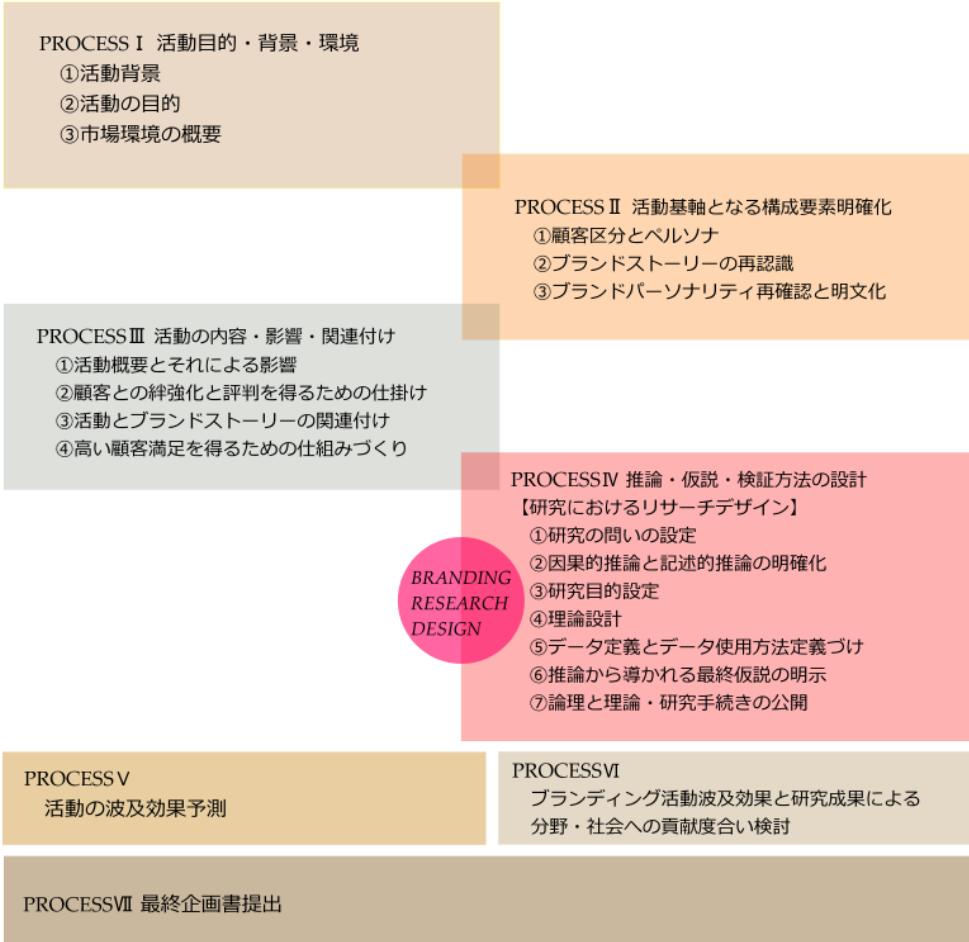
事業拡張としてのブランド拡張・ライセンス供与が可能となります。ブランド拡張とは新たな製品・サービスを開発したり販売する際に自社の既存の製品ブランドを使用すること、ライセンス供与とは自社のブランドを他社に許可をして使用することを可能とします。



## Service②

### ► ブランディング ワークショップデザイン

#### BRANDING WORKSHOP DESIGN



#### ブランディングプロセスとしてのワークショップデザイン

「ワークショップデザイン」はブランディングの企画をグループで進行させグループワークでそれぞれのアイデアを出し合い叡智を深める方法であり、対してリサーチデザインは収集したデータを分析するための研究設計を呼びます。

リサーチデザインはワークショップデザインのプロセスでは予め企画実行の前段階で作っておくべき研究プロセスであり「研究プロセス定義」といった位置づけになります。

ブランディングを進める為にこのワークショップデザインとリサーチデザインプロセスを考慮していくながら、営利目的だけではなく研究設計を推進することに意義を持ち、進めていきたいと考えています。



SOCIAL-INFOKNOWLEDGE.COM  
HAVE EXCELLENT NEWS BEFORE  
YOUR BREAKFAST..

## Service③

### ▶ 電子商取引に伴うウェブコンテンツの企画・制作

いまや生活に欠かせないECマース市場に、ウェブサイト上でターゲット層を設定した購入シナリオをつくり購入に至るまでのユーザーの動向をアナライズして分析レポートを作成、そこからプロスペクト顧客をサイトに促す仕組みを作りたいと考えています。

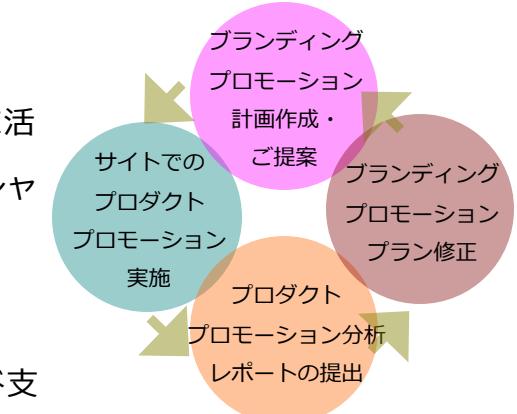
サイト構築にはHTMLで制作するプロモーションサイトをはじめ、CMS機能を最大限に活用したワードプレス、コンテンツマーケティングを目的としたサイト関連ブログ、ソーシャルメディアを検討しています。

セールスポイントには「**独自のコンテンツ配信によるユニークな集客方法**」によってブランドのリピーターになる仕組みづくり、そこからブランドファンと長期的なブランド支援者のつながりを生み出すことを目指しています。

Eコマース・ブランディングプロモーション融合型サイト  
DBP-DIGITAL BRANDING PROMOTION HOUSE

**【DBP-DIGITAL BRANDING PROMOTION HOUSE】**は本企画の軸となるサイトとして長期的なブランド育成を目指したプロダクトプロモーションサイトです。

このサイトは他のブログやウェブページと連携を図りユーザーがアイテム購入に結びつく販売計画とプロモーションを行い消費者が購入するまでの販売サポート、購入後のレビューを掲載してブランド育成を図ります。ご紹介するアイテムは随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。



SOCIAL-INFOKNOWLEDGE.COM  
HAVE EXCELLENT NEWS BEFORE  
YOUR BREAKFAST..

## ▶ WEB BRANDINGとしてのウェブページ制作、コマーシャルページ制作

ウェブデザインではそのルーツとオブジェクトに向けた感性を大切にして「表現すること」を感じさせるメッセージ性の強いウェブサイト制作をテーマにサイト制作とWEBプランディングを考えています。

「ブランド」のシェア拡大を図るためにパブリック・リレーションズと体感を呼び起こすプロモートで購入に至るまでの満足度の高いシナリオを背景としたWEBプランディングを目指していくと考えています。

[«Return to メインページ](#)

2018年版 ウェブサイト制作におけるガイドライン

### Outline Of Guideline

- ▶ 1.はじめに
- ▶ 2.情報を見やすくするための制作指針
  - ▶ 2.1読みやすい文字サイズ、フォント、行間の指定
  - ▶ 2.2文字サイズの設定、指定方法
  - ▶ 2.3各行の文字数について
  - ▶ 2.4文字色、背景色との組み合わせ、コントラスト
  - ▶ 2.5スタイルシートの適切な設定
- ▶ 3.構造化文書を実現するウェブサイト制作
- ▶ 4.統一したナビゲーション/ヘッダー/フッターの設定
- ▶ 5. HTMLに準拠したマークアップルール
- ▶ 6.ホームページ内部移動について
- ▶ 7.情報の内容を理解しやすくなるためのサイト制作指針
- ▶ 8.規約及び仕様への準拠について
- ▶ 9.入力や操作を支障なく行うために
- ▶ 10. HTML以外のプログラミング言語の使用について
- ▶ 11.利用者に危険や苦痛を与えないための配慮について

### 1. はじめに

#### 1.1 本ガイドラインの目的

本ウェブ制作ガイドラインは制作したウェブサイトを見る全ての人々への利用しやすさを配慮した情報提供を行うためにホームページ制作を行う際に注意すべき点と制作ルールや定義について明記したもので、本ガイドラインに沿って制作されたウェブサイトを見る全ての人々への利用しやすさを配慮した情報提供を行うためにホームページ制作を行う際に注意すべき点と制作ルールや定義について明記します。



SOCIAL-INFOKNOWLEDGE.COM  
価値ある情報をあなたの生活に色彩を

メッセージ

正確に理解して、その人物の要望のミスマッチを防ぐための  
ビジョン、ビジネススキーム、ビジネス

ウェブデザイン、ウェブサイト

ソーシャルメディア運用、配信を分析して、ツールを駆使して特定期

うお墨い申し上げます。当アプリケーションの使用につきましていか  
なる損害があっても責任は負いかねます。ご了承の上ご使用下さいま  
すようお願い申し上げます。資料はコチラ。

素養を事前に測定する手法として近年各企業が注目している分野で  
す。能力開発は、優れたリーダーを生み出し理想的な組織を創設して  
企業にサービス力の向上に新たな付加価値をもたらし、企業の経営目  
標の達成と長期的な企業成長に繋がっていきます。資料はコチラ。

ンを行います。資料はコチラ。

### WEB DESIGN 自然らしく、あなただけのデザイン。

WEB DESIGN ウェブデザインではそのルーツとオブジェクトに向ける感性を大切にして「表現すること」を感じさせるメッセージ性の強いウェブサイト制作をテーマにサイト制作とプランディングを考えています。「ブランド」のシェア拡大を図るためにパブリック・リレーションズと体感を呼び起こすプロモートで購入に至るまでの満足度の高いブランドストーリーを背景としたウェブプランディングを目指します。共にブログコンテンツを配信して柔軟なプロモーションとマーケティングスケジュールを実施、実施することでウェブプランディングを理想としています。ウェブサイト制作とウェブプランディングのご活用をご検討いただきながら支援者となってください幸いに存じます。

WEB BRANDING ウェブプランディングではサイトにターゲット層を設定した購入ストリームを作り購入しているユーザーの動向をアナリストで分析レポートを作成、さらにプロスペクト顧客を促す仕組みを作りたいと考えています。プランディングにはソーシャルメディアをはじめ、制作を進めているコンテンツサイドCMS機能を最大限に活用したワードプレスを用いてコンテンツマーケティングを目指したブランドマーケティングを考えていました。セールスポイントには独自のコンテンツ配信によるユニークな集客方法によってブランドのファンとなるいただきのリピーターを獲得すること、それによって長期的なブランド支援者のつながりを生み出すことを目指しています。

### WEBSITE 豊かで有益なコンテンツサイトの創作。知識を集約。

OBP NINJIAI BRANNINI 商品プロモーションと集客を当サイト並びに関連するブログによってコンテンツ制作を行なうながら消費者が購入するまでの販売サポート、  
ユニークを掲載してブランド育成を図ります。同時に紹介しております。ご要望がありましてもお問い合わせ下さい  
・個数、販売希望等をご記入の上、メールを送信下  
うござい申し上げます。皆様からのご意見ご感想をお待ち  
ニーズに合わせたお取引が可能なサイトを目指していま  
レット等で購入につきご相談をすることで、できる限りご

CONCEPT コンセプトはイーコマースとウェブプランディング融合型のウェブサイト構築、目的に  
はサイトプロモーションによる新たなビジネスの創造、地域名産品の排出による地域創  
生への貢献がサイト構築の目的です。商品掲載には厳選したアイテムを掲載して、その  
サイトへブログ、プロモーションサイト、メールマガジンユーザー獲得を図り購入に結びつける販売チャネル  
を構築して取り組みます。当サイトはブログやプロモーションなどの広告宣伝も含めた販売戦略を立案して  
コンテンツマーケティングやプランディングによる販売促進活動及び販売活動を実施することを理想としま  
す。運営するサイトやブログと連携をはかり、そこにアクセスするユーザーに宣伝を行いサイトに促すことで  
様々なユーザーにアイテムのご紹介をしたいと考えています。

## ウェブサイト制作の基準としてウェブサイト制作ガイドラインをリースしています。

本ウェブサイト制作ガイドラインは制作したウェブサイトを見る全ての人々への利用しやすさを配慮した情報提供を行なうためにホームページ制作を行なう際に注意すべき点と制作ルールや定義について明記しています。

<http://social-infoknowledge.com/guideline.html>



SOCIAL-INFOKNOWLEDGE.COM  
HAVE EXCELLENT NEWS BEFORE YOUR BREAKFAST..

# Service⑤

## ▶ WEB BRANDINGを推進するためのツール・サイト制作

### 戦略立案ウェブアンケート 「Questionn+Ai.re WebSystem version1.0.0」

このウェブアンケートシステムは店舗運営に向けての販売戦略を立案するためにアンケートを実施しそのアンケート結果をメールで配信するWebアンケートシステムです。

Perl言語を使用して制作を進めており、アンケート結果の配信メールには質問に対する回答の「コメント」「改善ポイント」を掲載して配信することで、改善に向けた取り組みにつながることを目的に制作を進めています。

ビジネスへの活用として業務改善の為の「ウェブアンケート」としてご提案することを考えています。

### コンテンツマーケティングを目指したサイト制作

The screenshot shows a web application interface. On the left, there's a sidebar with navigation links like 'Object Oriented Perl DocumentWorkSpace' and 'Perl Catalyst PROGAMMING'. The main content area has two parts: a survey form at the top and an article titled 'Perl Catalyst PROGAMMING' below it. The survey form includes fields for 'Your Name', 'E-mail', and '所属企業'. The article content discusses Catalyst Form Action and includes code snippets and explanatory text.

This screenshot shows the 'Questionnaire Menu' on the right side of the page. It lists eight strategy types: I. Concentration type strategy, II. Exciting type strategy, III. Repayment type strategy, IV. PDCA type strategy, V. Specific Customer type Strategy, VI. Network type Strategy, VII. Time price type Strategy, and VIII. Stimulation type Strategy. Below the menu, there's a 'Questionnaire System Exit' button, a 'Send DATA' button, and an 'Answer Reset' button. The central part of the screen displays survey results for three questions. Each question has a list of five response options (Excellent, Very Good, Normal, Little Bad, Bad) with radio buttons. There are also 'Record of Evidence' input fields for each question.

持続的にユーザーを獲得するための手段として読者に価値のあるコンテンツを制作して見込み顧客を獲得する「コンテンツマーケティング」を目指したサイト制作を推進しています。各サイトにテーマを持たせてサイト制作に有益なコンテンツを制作していくながら読者の潜在ニーズにふれると共に「メッセージングサービス」の一つの在り方としてこれからも配信していきたいと考えています。



SOCIAL-INFOKNOWLEDGE.COM  
HAVE EXCELLENT NEWS BEFORE  
YOUR BREAKFAST..

## Contact Information

弊社、会社案内をお読みいただき誠にありがとうございました。

Webサイト制作、コマーシャルページ制作、ドキュメントページ制作、マーケティング、イベント・プロモーション関連のことご要望、ご用命がございましたらお気軽にお問い合わせください。

現在、個人事業主であるためフリーランスのような活動ではありますが、既存のビジネスプロセスを重視した更なる事業利益を生むための理論・仮説・スケジュールを立て、事業基盤や売上シェアを拡大を目指して御社のビジネスに参加をして確実に結果を出していきたいと考えています。

今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

お問い合わせ先はコチラ▼

Corporate Name»

ソーシャル・インフォナレッジ.COM

SOCIAL-INFOKNOWLEDGE.COM

代表» 池田 貴光 TAKAMITSU IKEDA

本店» 栃木県 小山市 大字 下泉 478-1

TOCHIGI-Pref OYAMA-CITY SHIMOIZUMI 478-1

ホームページ» <http://social-infoknowledge.com>

<http://social-infoknowledge.com/social/>

e-mail» [takamitsu\\_ikeda@msn.com](mailto:takamitsu_ikeda@msn.com)

[postmaster@studio-aqua.sakura.ne.jp](mailto:postmaster@studio-aqua.sakura.ne.jp)



ソーシャル・インフォナレッジ.COMのご紹介と  
新サービス開発に向けて制作した  
イメージキャラクター『AI.Re アイル』



SOCIAL-INFOKNOWLEDGE.COM  
HAVE EXCELLENT NEWS BEFORE  
YOUR BREAKFAST..